

育児と仕事の両立を目指したいけど、そもそも「両立できている」ってどんな状態？

両立するために必要な力って何だろう？

“あなたにとっての”両立を考え、ワクワクする人生をデザインしませんか

## 令和4年度下松市女性活躍支援事業

ワクワクする人生を応援！育児期だけでなく、その先にも繋げよう

# 一步踏み出す自信になる 仕事も育児も叶えたいあなたのための 両立応援セミナー

オンラインセミナー

### セミナー の 内容

- 下松市にはどんな保育サービスがある？(市職員によるミニ講座)
- イマドキ社員を取り巻く環境 ■ あなたにとって「両立できている状態」とは
- 両立に必要な3つの力 ■ 希望を叶えあう家族との対話のポイント
- 育児休業からの復職準備項目確認(保育園準備、育児&家事サポート検討)
- 限られた時間で最大限の価値を生み出す働き方 ほか
- 質問コーナーあり(YouTube配信の場合は質問はできません)

### 対象者

育児休業後復職を控えた女性、  
再就職を目指す女性、  
復職後に両立を模索中の女性など  
関心のある方ならどなたでも

参加費 **無料**

※通信費は自己負担になります。

はやしだ かおり  
講師 **林田 香織**さん

ワンダライフLLP代表  
NPO法人ファザーリング・ジャパン理事

### 参加方法と日時

#### ① オンラインセミナー

(ビデオ会議システム Zoomを使用)

令和4年12月16日(金) 14:00~16:00

定員/20名(先着順)

申込締切/12月8日(木)

#### ② YouTube配信

令和4年12月23日(金)~令和5年1月11日(水)

定員/なし ※セミナーの録画をYouTubeで限定配信  
※YouTube配信では、講師への質問はできません

申込締切/12月15日(木)

主催/問い合わせ先

▶詳細は裏面をご覧ください

下松市人権推進課男女共同参画室 TEL 0833-45-1825

メール▶jinken@city.kudamatsu.lg.jp 参加申し込み先URL▶<https://logoform.jp/form/AcMw/166903>



## 参加方法と日時

### ①オンラインセミナー

ビデオ会議システム  
Zoomを使用

日時/令和4年12月16日(金) 14:00~16:00

定員/20名(先着順)

※お申込みのメールアドレスに招待メールをお送りします。  
※インターネットに接続できる環境(パソコン、タブレット、スマホなどのモバイル端末)が必要です。あらかじめ、Zoomアプリ(無料版)のインストールをお願いします。  
※PC等の状態又はインターネット接続環境により、映像・音声に不具合が生じた場合、技術的なサポートは致しかねますので、事前のご確認をお願いいたします。

### ②YouTube配信

日時/令和4年12月23日(金)~  
令和5年1月11日(水)

定員/なし

※セミナーの録画をYouTubeで限定配信します。  
※配信の準備ができましたら、お申込みのメールアドレスにURLを送信いたします。  
※インターネットに接続できる環境(パソコン、タブレット、スマホなどのモバイル端末)が必要です。

## 対象者

育児休業後復職を控えた女性、再就職を目指す女性、  
復職後に両立を模索中の女性など  
関心のある方ならどなたでも

## 参加費

無料 ※通信費は自己負担になります。

## お申し込み方法



左記のQRコード、または  
こちらのURL▶ <https://logoform.jp/form/AcMw/166903>  
からお申込みフォームにてお申込みください。

※いただいた個人情報は、当講演会および人権推進課主催の行事案内以外の目的には使用いたしません。

## 申込締切

①オンラインセミナー/12月8日(木)

②YouTube配信/12月15日(木)

## お問い合わせ

下松市役所 下松市人権推進課男女共同参画室  
■TEL 0833-45-1825  
■メール [jinken@city.kudamatsu.lg.jp](mailto:jinken@city.kudamatsu.lg.jp)

## 講師 プロフィール Profile



はやしだ かおり

林田 香織さん

ワンダライフLLP代表 / NPO法人ファザーリング・ジャパン理事

日米の教育機関において、長年にわたり学生・社会人の日本語教育に従事。8年の在米期間を経て、2008年帰国、2009年独立。自治体、企業において、両立支援セミナー、育休前・復帰前セミナー、配偶者向けセミナー、夫婦向けコミュニケーションセミナー等の講師を多数務める。多くの実例を交えた講演は参加者の満足度が高く、リピートの依頼も多い。管理職に子育て社員の現状と声を伝える「イクボスセミナー」を通して、両者の橋渡しを行う他、自治体の両立支援アドバイザーとして企業のコンサルティングも行う。複数のNPOの理事を兼任。厚生労働省 女性の活躍推進及び両立支援に関する総合的情報提供事業検討委員会委員(2022-現在)、埼玉県働き方見直し支援事業アドバイザー(2016~現在)。お茶の水女子大学修士(家族社会学、ジェンダー社会科学・家族社会学)。Brigham Young University 修士(米国)。夫と息子3人の5人家族。

